



編集後記

編集顧問	小川秋實	秋元成太	村井 勝
	郡健二郎	藤岡知昭	
編集委員	大家基嗣	近藤幸尋	小島祥敬

このたびの新型コロナウイルス禍における勤務体制は、小職の生活をがらりと変えてしまいました。会議などもリモートで行うことで、行き帰りの時間が節約でき、その後の会合もなくなりました。しかし、こんな生活は家では少し評判が悪いです。と言いますのも、コロナ以前のウィークデイは週に2日くらいしか家で夕食を食べなかったのですが、4～5月は1週間以上家で夕食が続いたからです。これは結婚以来、海外留学を除いては初めてのことであり、確かに毎日毎日晩ご飯を用意することは大変なようです。

そんな折に、自宅に小職が住む文京区から大きな封筒が届きました。アペノマスクもつい先日届いたばかりでしたので、コロナ関連のものかと思って開けてみると、中から立派な冊子が出てきました。そこには、「セカンドステージ・サポート・ナビ～生きがい探しガイドブック～」と書いてありました。「なな、何とこれは」と思い中を開いてみると、『この冊子は、これまで様々な経験を重ねて人生を築き、新たな「セカンドステージ」へ歩み出そうとしている50代以上の方に向けたものです』と、記されていました。確かに

に小職の高校の同級生も退職時期を迎えている人たちが多数おります。

しかし、海外に目を向けてみると、あの先生はいくつ？ と考えてしまうような高齢の現役研究者もおります。世界の定年年齢をみても、国によって違いがあります。アメリカやイギリスは定年制度が原則的に禁止されていて、一定の職業を除いては制限を設けない仕組みのようです。フランスやドイツは日本に準じた扱いとされていて、年金支給が始まるタイミングで定年年齢を合わせるようになっています。アジア圏も国によってばらつきが大きく、法律で定年年齢が決まっていない国も多いようです。小職は定年まで後5年であり、今までの時間経過からするとあつという間になりそうです。定年退職後の自分自身を想定してみると、まさに最近のコロナ社会の勤務体制のようになる気がします。こんな自分を省みると、「まあいいかな」と感じるとともに、いかにセカンドステージをエンジョイするか、今から準備する必要があると痛感している今日この頃です。

(近藤幸尋)

臨床泌尿器科 (第74巻 第9号) (通巻889号)
2020年8月20日発行 (毎月1回20日発行)

定価：本体 2,800 円＋税

2020 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料小社負担)
冊子版 39,840 円＋税
電子版 (個人) 39,840 円＋税
冊子＋電子版 (個人) 44,840 円＋税

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5724
(担当：金子・今田)
販売部直通 (03) 3817-5659

E-mail: rinpi@igaku-shoin.co.jp
振替口座 東京 00170-9-96693 番
印刷所 ㈱双文社印刷 電話 (03) 3973-6271
広告申込所 ㈱文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2020. Printed in Japan.
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- * 「臨床泌尿器科」は株式会社医学書院の登録商標です。